

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-375-3001(月潟図書館)

年度	令和2年度
施設名	新潟市立月潟図書館
所管部・課	中央図書館
施設の設置目的	図書館法第10条の規定に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集・整理・保存して市民の利用に供し、その学習、調査研究、レクリエーション活動等に寄与することを目的とします。

当初予算(千円)	当初人員(人)	作成日	R2.7.01
歳入	白根に含む 正職員 1	修正日	
歳出	白根に含む 会計年度任用職員 1	評価日	R3.7.01

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H29実績	H30実績	R1実績	R2目標					R2結果
1	市民	多様化する市民ニーズに応えるため、必要な資料・情報を幅広く収集・提供します。	個人への貸出点数(点) (視聴覚資料含む)	23,482	22,200	19,850	19,850	17,562	図書館ビジョンの目指す図書館像「市民の生涯学習や課題解決を支援します」	・選書会議 ・資料収集、保存、提供、整理等	新型コロナウイルス感染症に係る臨時休館や貸出期間の延長などの影響で減少した。	C:未達成
2	市民	市民や地域の身近な課題解決のため、レファレンス(調査・相談)サービスを充実します。	レファレンス(調査相談)件数(件)	40	63	115	120	77	図書館ビジョンの目指す図書館像「市民の生涯学習や課題解決を支援します」	・レファレンスや所蔵調査について掲示物等で周知	臨時休館や利用者減に伴い減少した。	C:未達成
3	市民	特色ある地域づくりに寄与するため、地域に関連する資料を収集し、整理に努めます。	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	2,203	2,266	2,303	2,340	2,408	図書館ビジョンの目指す図書館像「特色ある地域づくりのために地域資料を収集・活用します」	・郷土、行政資料の収集、整理	寄贈資料を中心に、郷土や行政資料を積極的に受け入れたことにより、目標を達成した。	B:達成
4	市民	子どもが読書に親しむ機会の充実を図ります。	事業参加者数(人)	391	324	478	480	128	図書館ビジョンの目指す図書館像「子どもの読書活動を推進します」	・おはなしのじかん ・春、秋読書週間事業、チャレンジ教室等の開催 ・赤ちゃんタイムの実施	臨時休館、イベントの中止や人数制限・事前申込制への変更、利用者減に伴い参加者が減少した。	C:未達成
5	市民	市民参画と協働を推進するため、ボランティアと連携協力し事業を実施します。	ボランティア活動延人数(人)	65	34	37	40	28	図書館ビジョンの目指す図書館像「市民参画と協働を推進します」	・読み聞かせボランティアの養成 ・読み聞かせボランティアの活動実践の拡大	臨時休館、イベントの中止、利用者減に伴い活動の機会が減少した。	C:未達成
6	市民	生涯を通じて利用いただける図書館を目指します。	図書館入館者数(人)	21,538	20,759	20,748	20,750	16,987	図書館ビジョンの目指す図書館像「市民の生涯学習や課題解決を支援します」	・おはなしのじかん ・春、秋読書週間事業 ・資料を活用したテーマ展示	臨時休館や貸出期間の延長などの影響で減少した。	C:未達成
7	業務	図書館システムの円滑な運営により、利便性の向上を図ります。	予約件数(件)	5,527	5,386	4,461	4,470	4,200	図書館ビジョンの目指す図書館像「市民の生涯学習や課題解決を支援します」	・予約等図書館システム機能の利便性PR、普及	貸出点数・入館者数は減少したが、予約件数の減少幅は小さく、目標の94%であった。	C:未達成
8	人材	職員の職務遂行能力(専門的能力・接遇)の向上を図ります。	専門研修への派遣及び内部研修受講職員数(人)	9	11	13	13	33	図書館ビジョンの目指す図書館像「市民の生涯学習や課題解決を支援します」	・専門研修等への参加 ・館内研修の実施	館内研修を積極的に実施した。外部研修や専門研修にも積極的に参加した。	A:達成(優)

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>新潟市の目指す図書館像と組織目標を基本として目標設定を行いました。地域性や独自性等を加味して市民の読書活動を推進するための事業を実施します。</p> <p>図書館利用の利便性について、各種事業や広報を通して市民へPRするとともに、市民ニーズに応える資料提供を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた。</li> <li>・長期の臨時休館や在宅勤務、予約本のみ貸出(閲覧室への立入不可)に対応するための臨時カウンターの設置、カウンターの飛沫防止フィルムの設置、列間隔の目安の設置、施設の消毒や換気の強化など、今までに経験のない多くのことを対応する必要に迫られた。</li> <li>・臨時休館中の在宅勤務を利用して、インターネットを使った遠隔研修を行った。</li> <li>・寄贈された郷土資料を受け、角兵衛獅子に特化したコーナーを新設した。</li> </ul>